

目標達成計画

クリエーブホーム

事業所名 ひまわりの家

作成日：令和5年7月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくななるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	スタッフの個々の認識や判断によって理念の意味の共通認識との違い。	全職員の理念の意味の共通認識を図る。	スタッフによつては介護経験の年数が異なるので月に1回は話し合う。 半年間の目標を職員間で話し合い理念の共通認識を図る。	12ヶ月
2	10	運営推進会議の出席者の人数が少くない。	運営推進会議の出席者を増やす。	ご家族が出席していくような具体的な提案を考える。家族が気兼ねなく意見を述べる事が出来様に工夫する。 区長、屏生委員を分かる様に書面にしておく。	12ヶ月
3	27	生活記録の内容がケアプランの短期目標とつながっていない。	生活記録記入、内容の仕方の改善。具体的なサービス内容にする。	生活記録に利用者の行動だけではなく状況、様子を記入する。実現出来的点、出来なかつた点を書きとめておき、アセスメントに結びつける。	12ヶ月
4	26	介護者の目線で記入してしまい、家族の目線で書かれていないう。介護用語がタタい。	家族に分かりやすい用語をもついて日々のケアの記録をする。	記録の内容、介護計画の内容をご家族の理解しやすい表現を用いて記入する。	10ヶ月
5	35	災害時地域の方々にどのように支援に付き合て頂けるか？	地域への相談内容を具体的にする。	会議等で地域の方かどのように支援してくれたら事業所として助かるか、又、事業所として地域の方々をどのように支援できるか話し合う	12ヶ月

(注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。